

⑬ Int. Cl.

B 25 C 5/02
5/10

識別記号

庁内整理番号

7712-3C
7712-3C

⑭ 公開 昭和61年(1986)10月16日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 ステープルの打込み及び綴り機構の駆動制御装置

⑯ 実 願 昭60-50665

⑰ 出 願 昭60(1985)4月5日

⑱ 考 案 者 黒 沢 光 照 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内
⑲ 出 願 人 マックス株式会社 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号
⑳ 代 理 人 弁理士 瀬川 幹夫

㉑ 実用新案登録請求の範囲

一端にステープルを被綴り材に向けて打込む打込みドライバを装着した第1のリンク部材と、一端に被綴り材中に打込まれたステープルの脚部を折曲げる可動クリンチャの駆動部を有する第2のリンク部材をそれぞれそのほぼ中間部を支点として装置本体に揺動自在に設け、第1のリンク部材及び第2のリンク部材の他端をそれぞれ連動回転する第1のカムと第2のカムに係合させて往復動させるとともに、上記第1のカムは第1のリンク部材の上記一端が下死点で所定時間保持されるように形成するとともに、第2のカムは上記第1のカムが第1のリンク部材を上記上死点に達した後第2のリンク部材の上記一端を下死点に至らしめるように形成することを特徴とするステープル

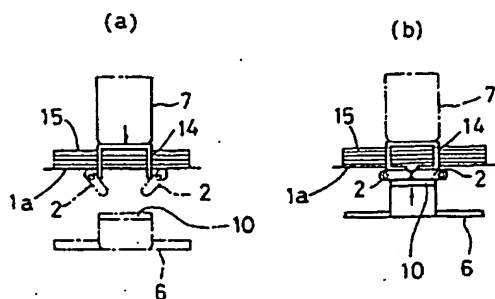
の打込み及び綴り機構の駆動制御装置。

図面の簡単な説明

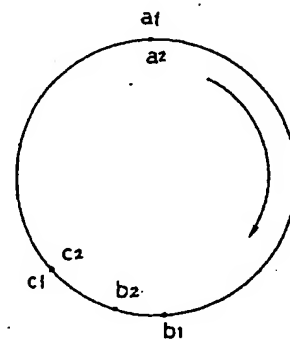
第1図はこの考案に係るステープル打込み装置の要部斜視図、第2図a、b及び第3図a、bはステープル打込み機構とステープル綴り機構の作動説明図であり、第4図はその作動位相のタイミング説明図である。

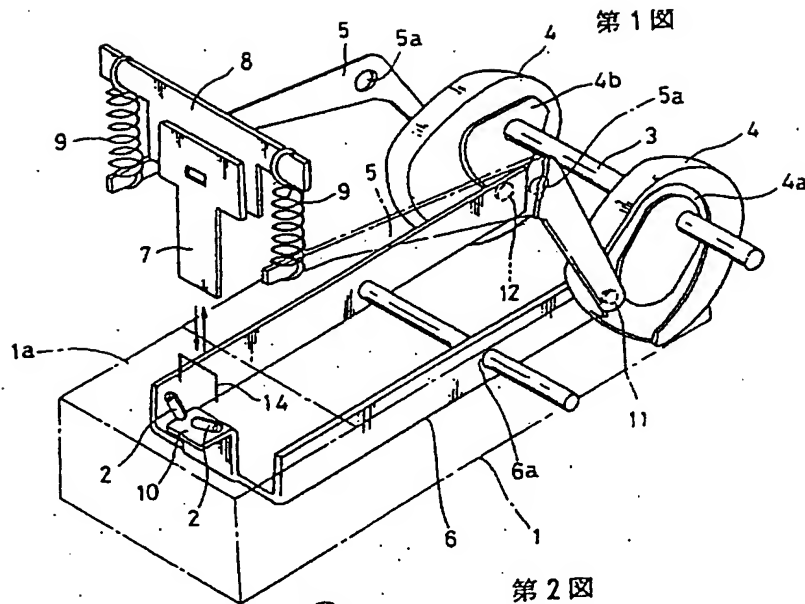
符号1……装置本体、2……下動クリンチャ、3……駆動軸、4……カム部材、4a……第1のカム、4b……第2のカム、5……第1のリンク部材、6……第2のリンク部材、7……打込みドライバ、8……ドライバホルダ、9……引張・圧縮バネ、10……押圧部、11、12……係合凸部、14……ステープル、15……被綴り材。

第3図

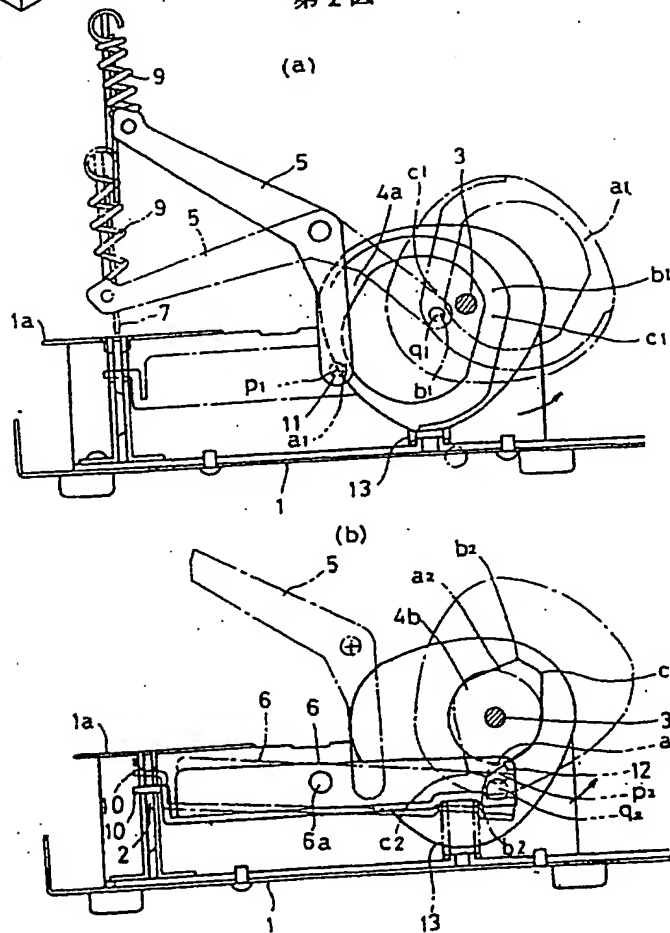


第4図





- 1...装置本体
- 2...下動クリンチャ
- 3...駆動軸
- 4...カム部材
- 4a...第1のカム
- 4b...第2のカム
- 5...第1のリンク部材
- 6...第2のリンク部材
- 7...打込みドライバ
- 8...ドライバホルダ
- 9...引張・圧縮バネ
- 10...駆動部
- 11, 12...係合凸部
- 14...ステーブル



BEST AVAILABLE COPY